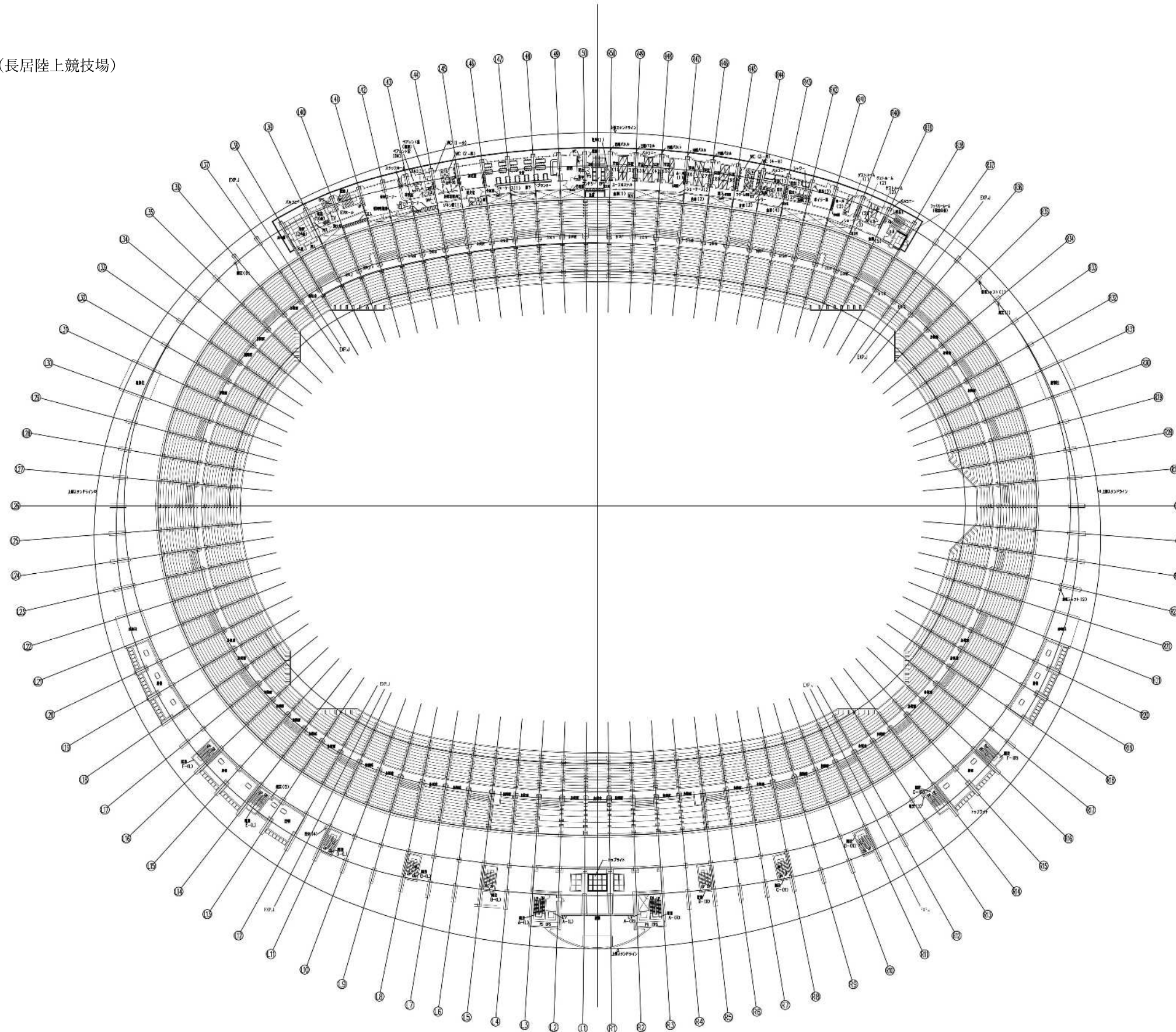
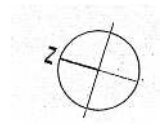


・ 現地調査記録位置（長居陸上競技場）

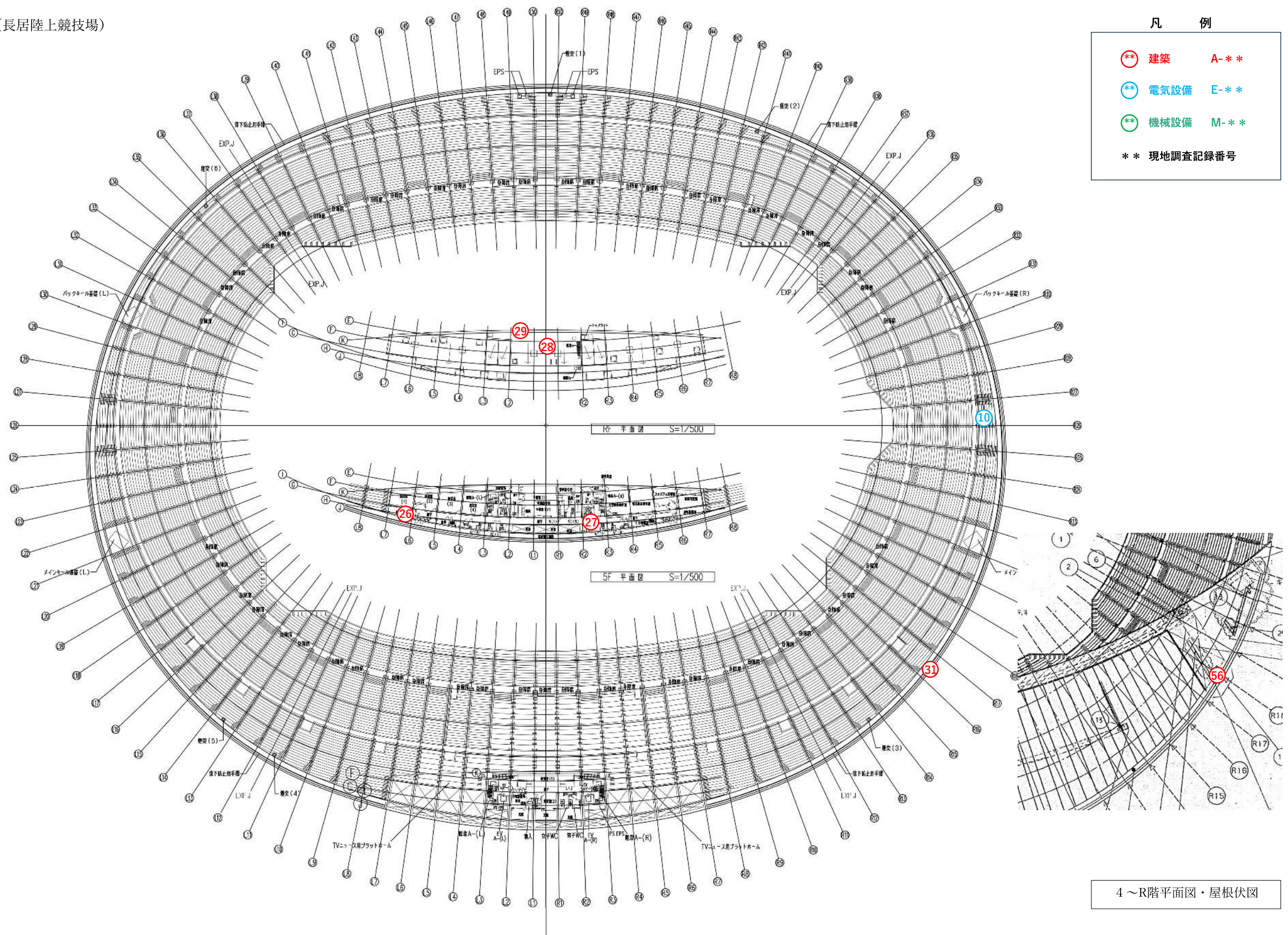
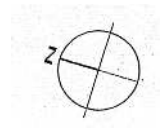


凡 例

⊙**	建築	A-**
⊕**	電気設備	E-**
⊗**	機械設備	M-**
** 現地調査記録番号		

3階平面図

・ 現地調査記録位置（長居陸上競技場）



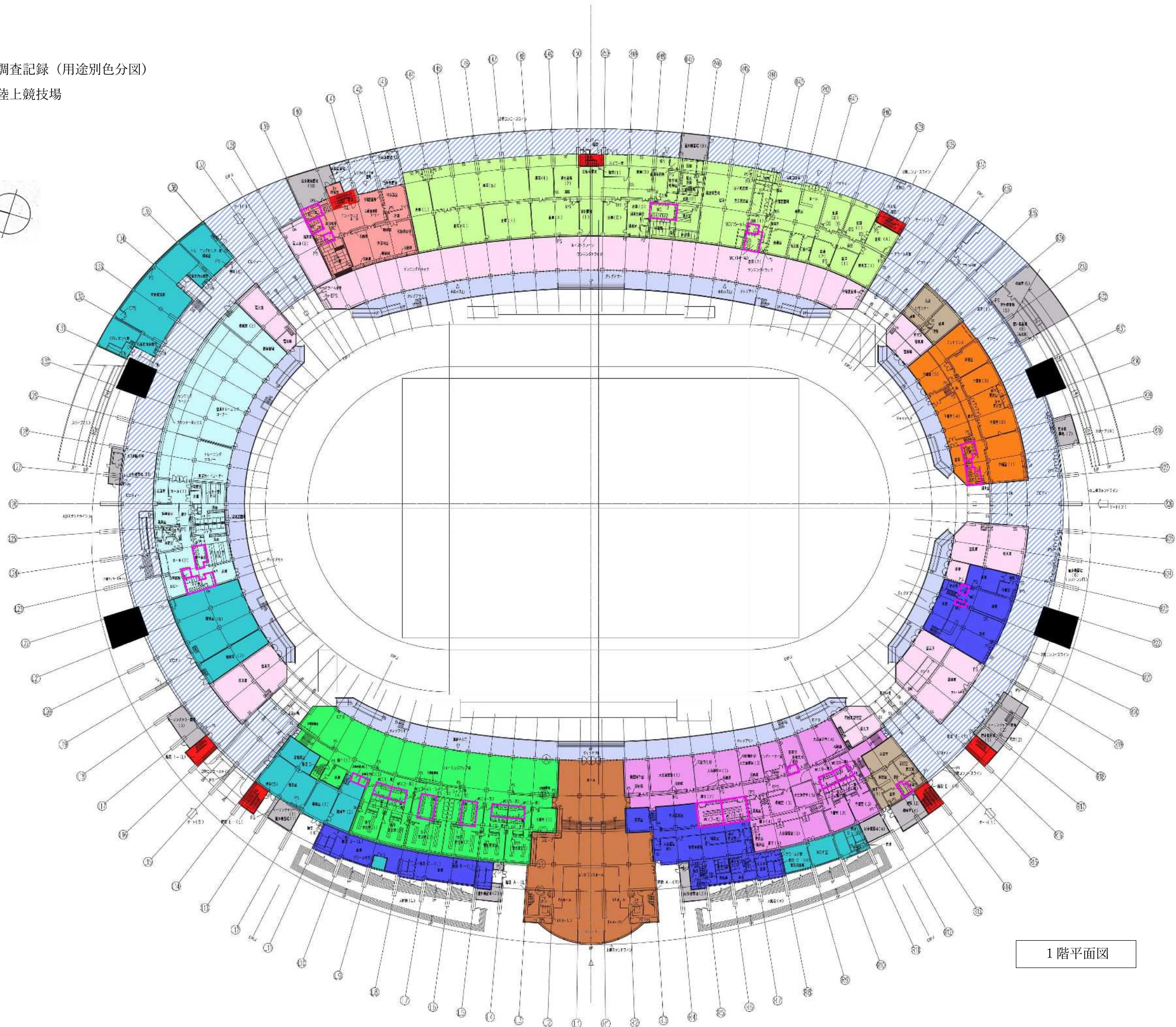
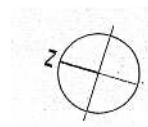
凡 例

⊙**	建築	A-**
⊙**	電気設備	E-**
⊙**	機械設備	M-**
** 現地調査記録番号		

4～R階平面図・屋根伏図

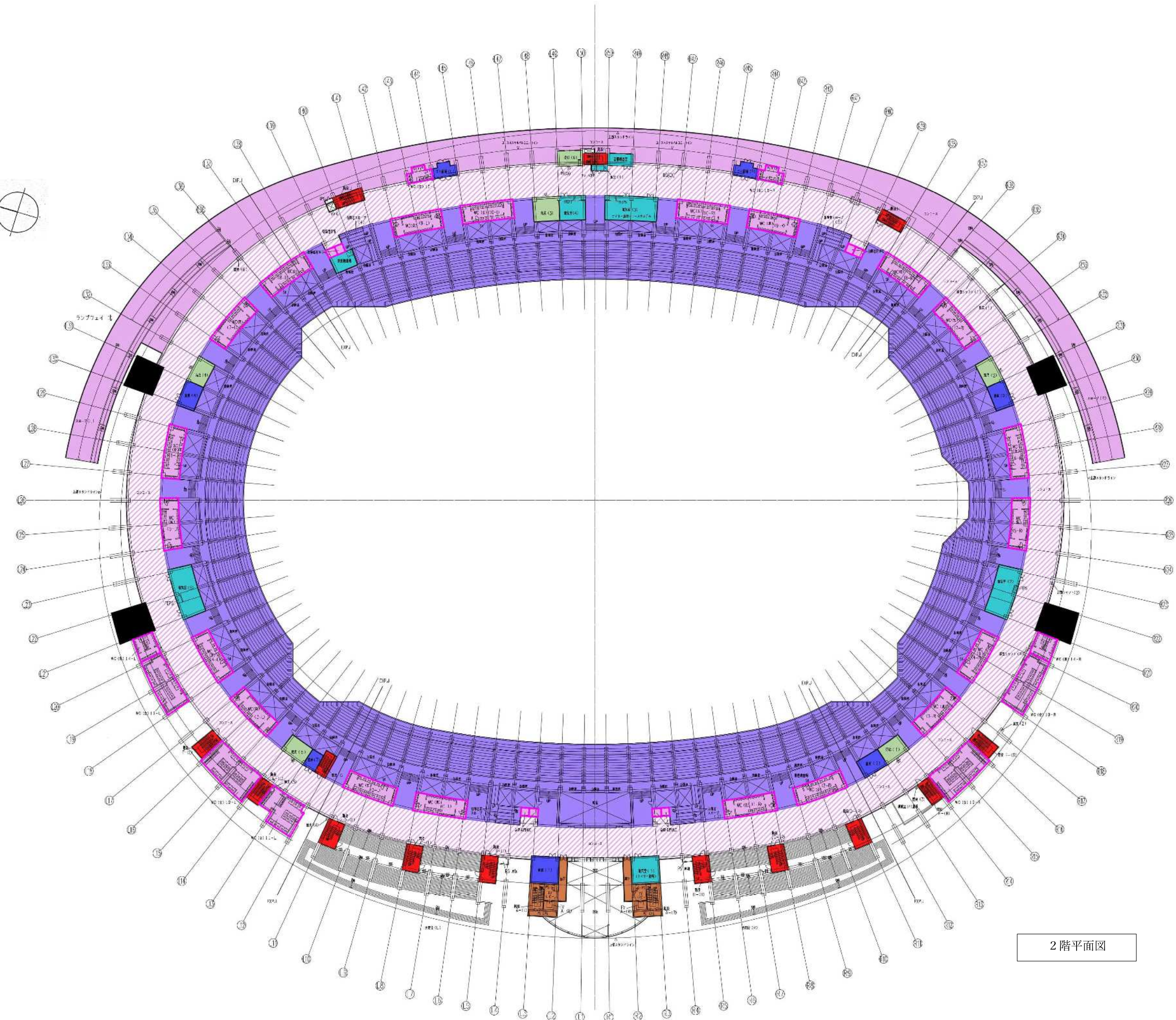
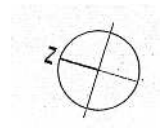
(3) 室用途調査記録 (用途別色分図)

① 長居陸上競技場



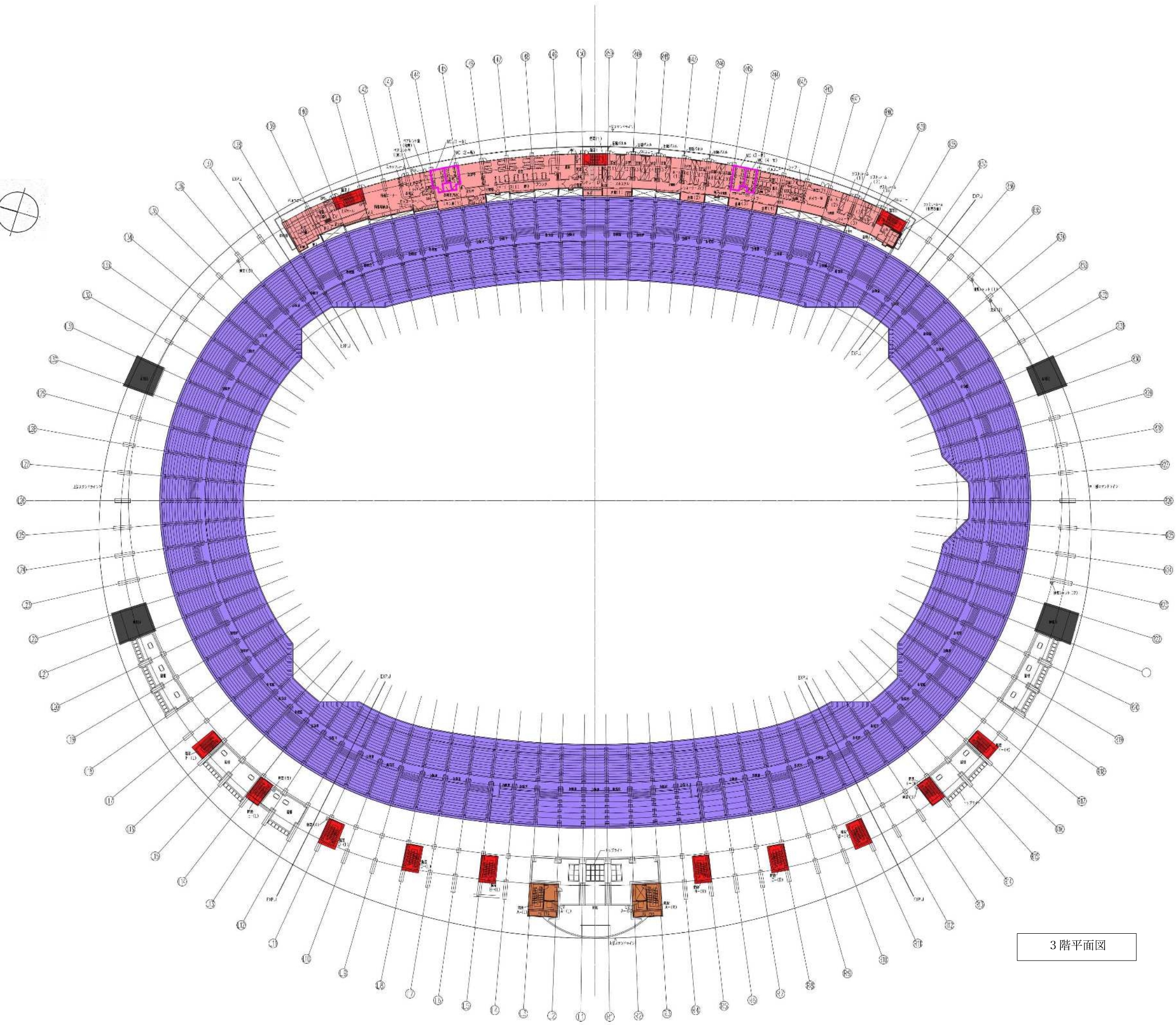
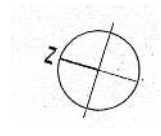
- 設備ゾーン (屋外)
- 設備ゾーン (屋内)
- ピロティ
- 階段コア
- VIP
- メディアゾーン
- カーピスゾーン (敷版)
- 観客ゾーン (スタンド)
- 観客ゾーン (コンコース)
- 記者ゾーン
- 夫月ゾーン
- 田千ゾーン
- 大会運営ゾーン
- 管理ゾーン
- フィールドゾーン (屋外)
- フィールドゾーン (屋内)
- トレーニングセンター
- ユースホステル (子ども青少年用)
- 新設公益事務所 (建設局)
- スポーツ総合情報センター
- 大阪府1級校舎
- トイレ

1階平面図



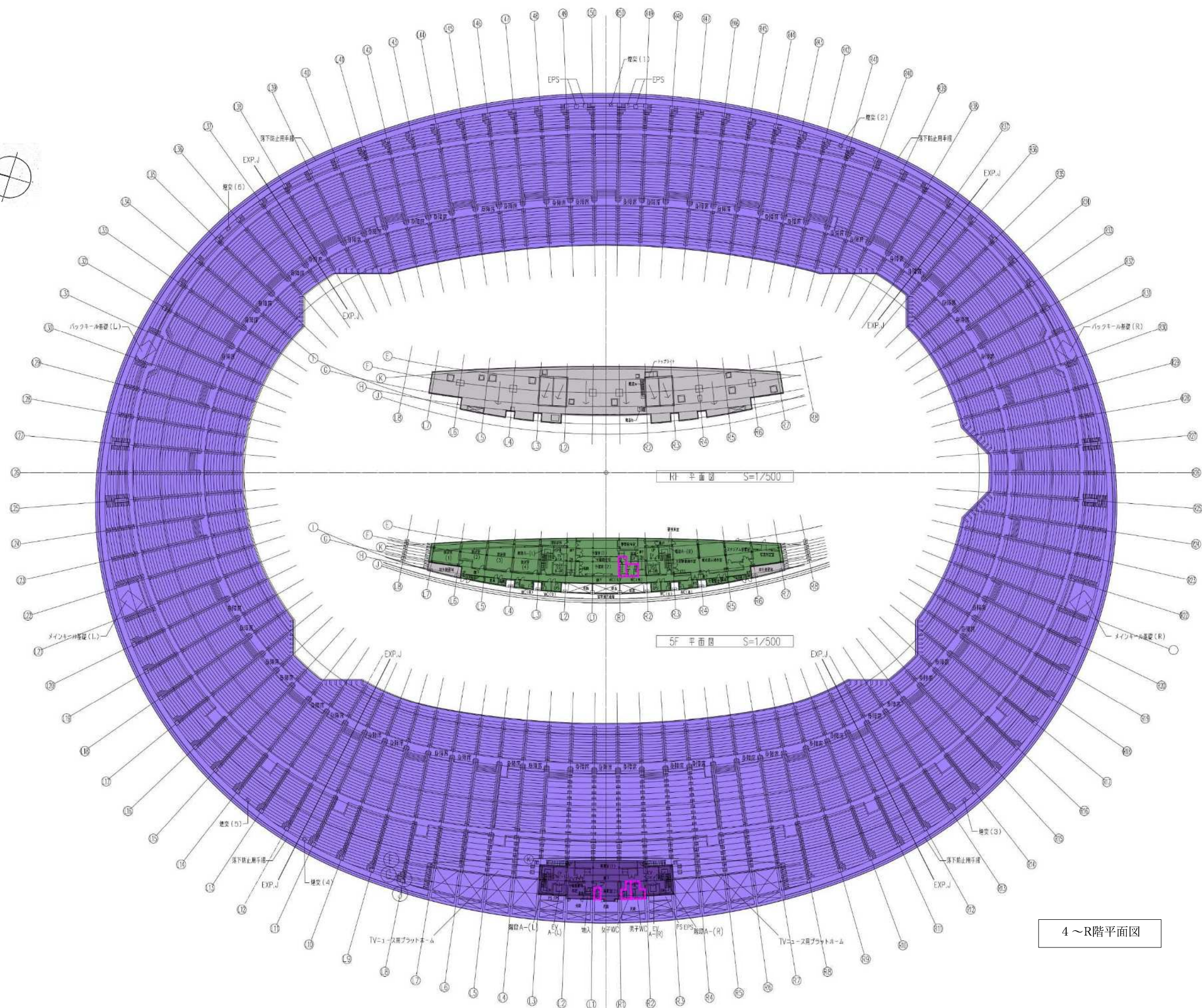
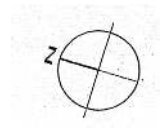
- 設備ゾーン（屋外）
- 設備ゾーン（屋内）
- ピロティ
- 階段コア
- VIP
- メディアゾーン
- サービスゾーン（製版）
- 観客ゾーン（スタンド）
- 観客ゾーン（コンコース）
- 観客ゾーン
- 夫月ゾーン
- 選手ゾーン
- 大会運営ゾーン
- 管理ゾーン
- フィールドゾーン（屋外）
- フィールドゾーン（屋内）
- トレーニングセンター
- ユースホステル（子ども青少年用）
- 新設公益事務所（福祉局）
- スポーツ総合情報センター
- 大阪府立競技会
- トイレ

2階平面図



- 設備ゾーン（屋外）
- 設備ゾーン（屋内）
- 廊下
- VIP
- メディアゾーン
- サービスゾーン（観客）
- 観客ゾーン（スタンド）
- 観客ゾーン（コンコース）
- 観客ゾーン
- 大目ゾーン
- 田子ゾーン
- 大会運営ゾーン
- 管理ゾーン
- フィールドゾーン（屋外）
- フィールドゾーン（屋内）
- トレーニングセンター
- ユースホステル（子ども青少年等）
- 前野公園事務所（延設局）
- スポーツ総合情報センター
- 大阪第1競技会
- トイレ

3階平面図



- 設備ゾーン（屋外）
- 設備ゾーン（屋内）
- ピロティ
- 階段コア
- VIP
- メディアゾーン
- サービスゾーン（物販）
- 観客ゾーン（スタンド）
- 観客ゾーン（コンコース）
- 観客ゾーン
- 共用ゾーン
- 選手ゾーン
- 大会運営ゾーン
- 管理ゾーン
- フィールドゾーン（屋外）
- フィールドゾーン（屋内）
- トレーニングセンター
- ユースホステル（こども青少年用）
- 南部公園事務所（建設局）
- スポーツ総合情報センター
- 大塚陸上競技会
- トイレ

4～8階平面図

(4) 既存施設の用途別面積

①長居陸上競技場

(㎡)

	1F	2F	3F	4F	5F	RF	スタンド	計
設備ゾーン（屋外）	821.20				44.60	1059.50		1925.30
設備ゾーン（屋内）	1617.47	428.80						2046.27
ピロティ	5479.40							5479.40
階段コア	185.70	408.20	387.70					981.60
VIP				320.50				320.50
メディアゾーン					991.00			991.00
サービスゾーン（物販）								214.10
観客ゾーン（スタンド）							26026.00	26026.00
観客ゾーン（コンコース）		6098.00						6098.00
観客ゾーン		5451.36						5451.36
共用ゾーン	1298.00	191.8.00	139.6.0					1629.40
選手ゾーン	1738.70							1738.70
大会運営ゾーン	1428.80							1428.80
管理ゾーン	1287.10	224.6						1511.70
フィールドゾーン（屋外）	2107.50							2107.50
フィールドゾーン（屋内）	2605.90							2605.90
トレーニングセンター	1467.80							1467.80
ユースホステル（こども青少年局）	532.40		1518.00					2050.40
南部公園事務所（建設局）	2757.10							2757.10
スポーツ総合情報センター	790.50							790.50
大阪陸上競技会	328.50							328.50
計	24446.07	13016.86	2045.30	320.50	1035.60	1059.50	26026.00	67949.83

※既存図のCAD計測による概算面積を示す。
※トイレ面積は各ゾーンに含む。

②長居第2陸上競技場

(㎡)

	1F	2F	3F	スタンド	計
設備ゾーン（屋内）	108.00				108.000
メディアゾーン		28.84			28.84
観客ゾーン（スタンド）				2629.88	2629.88
観客ゾーン（コンコース）		1351.61			1351.61
共用ゾーン	148.60				148.60
選手ゾーン	870.55				870.55
大会運営ゾーン	534.65		14.44		549.09
フィールドゾーン（屋内）	348.89				348.89
計	2010.69	1380.45	14.44	2629.88	6035.46

※既存図のCAD計測による概算面積を示す。
※トイレ面積は各ゾーンに含む。

(5) ヒアリング調査記録を下記に示す。

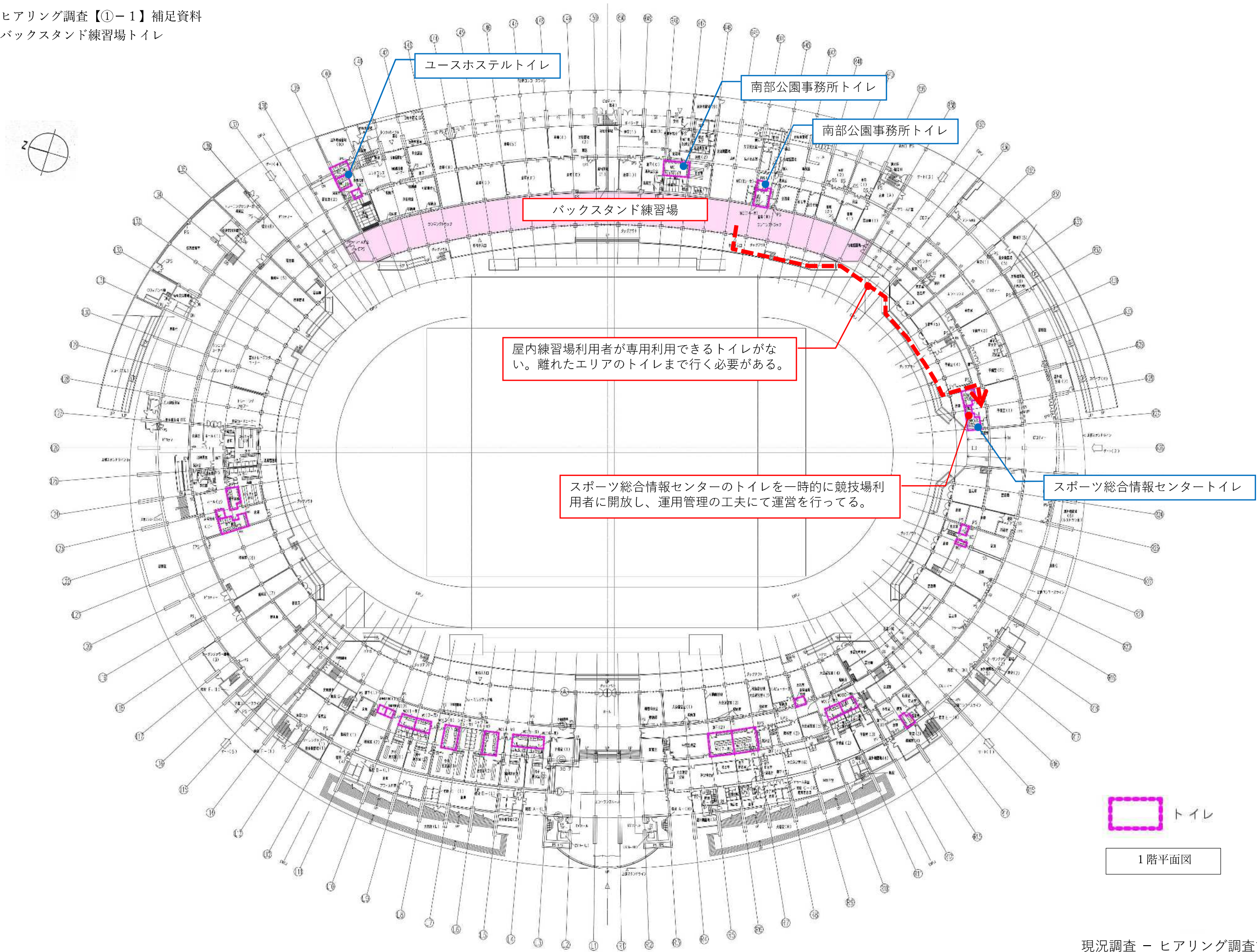
①指定管理者ヒアリング調査記録

NO.	項目	対象部位	要 望
1	トイレ	バックスタンド練習場	バックスタンド練習場の近くに施設利用者が利用できるトイレがないため、遠くのトイレを使用せざるを得ない状況であり、利便性に欠ける状況である。イベントや大会の状況に応じて、使用可能なトイレを設定し、動線を確保する必要があるため、円滑な施設運営が行いにくい。
2		観客ゾーン	観客用トイレが少なく、イベント時には深刻な待機列が生じている。特に女性用トイレの混雑が深刻である。仮設トイレも設置して対応しているが、女性利用は少なく、本設トイレの空きを待つ状況である。バリアフリートイレへの適用も不十分である。
3		選手ゾーン	1F選手用トイレが少なく、利用する選手が不便さを感じている。
4	動線	エレベーター (エントランスホール)	EV利用について、主催者、VIP、観客、メディアの動線が交差しており、イベントや大会運営が行いにくい。
5		エレベーター スロープ	2階コンコースに至る観客のバリアフリー動線として、2か所のスロープがあるが、幅員が狭く、高低差も大きいことから利用されていない。また、エントランスホールのEVは動線交差が発生しているため、観客が自由に使える動線にはなっていない。観客の円滑な施設利用促進のために、バリアフリー動線の整備が必要である。
6	音対策	屋根	近隣への騒音対策として設置する防音幕を設置しやすいようにレール等を設置してほしい。
7	防鳥対策	大屋根 (メイン・バック共)	大屋根の防鳥ネット裏にスズメが侵入し、巣を作っており、スタンドでの糞害が深刻である。
8	平面計画	倉庫	倉庫が少なく備品管理が行いにくい。
9		4階貴賓室	貴賓室控室の広さが狭く活用しづらい。
10	メンテナンス	4階貴賓室 5階放送室	4、5階の窓がFIX窓かつ高所であるため、清掃が困難。
11		屋根	ドレインの点検が屋根上での高所危険作業となる。安全に点検できるルートが必要。
12		屋根	屋根端部のドレインに接続する雨水配管の泥詰まりが深刻。清掃作業は高所作業となるため危険を伴い容易でない。
13	漏水	コンコース	コンコース床の防水劣化による下階での漏水が生じている。
14		屋根	屋根からの雨垂れがあり、スタンド最上部席に観客が濡れる。
15	浸水	ダッグアウト	降雨時、雨水が排水されず器具庫内が床上浸水するため、器具庫として十分に使用できない。
16		トレーニングセンター	一部で雨天時に床下からの浸水が発生しており、内壁材にカビが発生する不具合が生じている。
17	その他	シャッター	危害防止装置が未設置の防火シャッターがあり、既存不適格扱いとなっているため、適法させたい。
18	設備	フィールド	スタジアム音響設備の更新
19		中央監視室	中央監視システムの更新
20		バックスタンド練習場	現状、空調設備が設置されておらず、運営上支障があるので空調設備の設置が必要である。

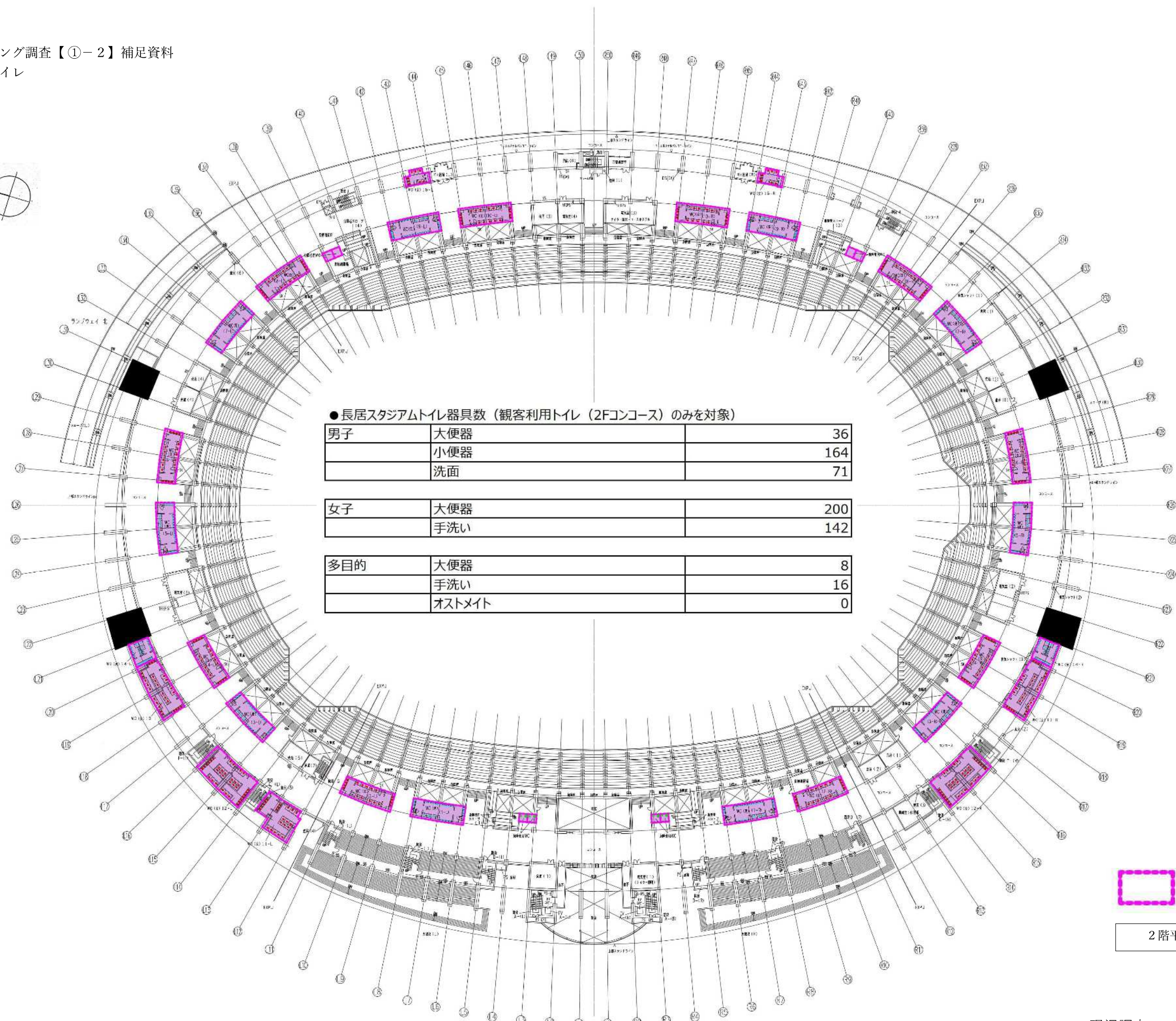
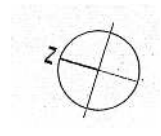
②イベント事業者ヒアリング調査記録

NO.	項目	対象部位	要 望
1	トイレ	コンコース等	観客用トイレが少なく、イベント時には深刻な待機列が生じている。特に女性用トイレの混雑が深刻であるため、イベント時の対応として、仮設トイレを設置するスペースを設けてほしい。
2	動線	フィールド	設営時の作業効率向上や円滑なイベント運営を行うために、フィールドとスタンドを結ぶ動線が欲しい。
3		トレーニングセンター	イベント時のバック動線がトレーニングセンターで分断されてしまうため、円滑なイベント運営が行いにくい。
4		エレベーター	観客用動線上にEVがないため、イベント運営が行いにくい。
5		エレベーター (エントランスホール)	既存EV動線は、イベント主催者、VIP、観客、メディアの動線が交差しており、イベント運営が行いにくい。
6		エレベーター	観客、VIP、選手との動線交差があるため警備上のリスクが生じる。
7		外構	第2陸上競技場から長居陸上競技場への専用動線がないため、公園利用者の一時通行止めが生じる。ブリッジ等の専用動線があれば、公園利用者を制限することなくセキュリティが保てる。
8		音対策	大屋根
9	2階スタンドゲート		イベント時、スタンドゲートでも防音幕を設置しているが、観客動線上で防音幕があるのは好ましいとは思わない。防音扉等の実装が望ましい。
10	搬出入	外構舗装	大型トレーラーでの搬入時に外構舗装石を破損してしまうことがあるため、舗装の強化を行ってほしい。
11		搬入ゲート (ゲート1)	搬入車両が天井を擦ることがあるため、天井高さを上げてほしい。
12		ゲート	効率的な会場設営、撤去が行えるように、搬入車両のワンウェイ化を行いたい。ゲート1に加え、天井高さが確保された搬入用ゲートを設けてほしい。
13	平面計画	1階ピロティ等	屋内に電源車を停車できるスペースが欲しい。
14	その他	構造	設営機材の検討のために耐荷重が知りたい。柱に耐荷重を示す表示を行ってほしい。
15		スタンド等	機材固定用のアンカーを実装してほしい。
16	設備	フィールド	電気容量を上げてほしい。
17		フィールド	会場設営に水を充填した基礎（ルーフシステム）を用いたが、排水する場所がないため使用できない。フィールド内に排水できる場所が欲しい。

■ ヒアリング調査【①-1】補足資料
バックスタンド練習場トイレ

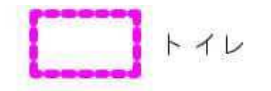


■ ヒアリング調査【①-2】補足資料
観客用トイレ



●長居スタジアムトイレ器具数（観客利用トイレ（2Fコンコース）のみを対象）

男子	大便器	36
	小便器	164
	洗面	71
女子	大便器	200
	手洗い	142
多目的	大便器	8
	手洗い	16
	オストメイト	0



2階平面図

(前ページからのつづき)

【トイレ設置器具数についての基準と現況の比較】

●長居スタジアム概要

収容人数	50,000
車椅子席	
収容人数(車椅子席除く) (想定)	50,000
男女比 5:5	
男性	25,000
女性	25,000

●長居スタジアムトイレ器具数(観客利用トイレ(2Fコンコース)のみを対象)

男子	大便器	36
	小便器	164
	洗面	71
女子	大便器	200
	手洗い	142
多目的	大便器	8
	手洗い	16
	オストメイト	0

●Jリーグクラブライセンス交付規則

Jリーグクラブライセンス交付規則	50,000人規模を 想定した倍率	大便器(台)	小便器(台)
男子1000人→大便器3 小便器15	25.0	75	375
女子1000人→大便器28	25.0	700	

Jリーグクラブライセンス交付規則と
比較した場合の器具不足数

●Jリーグクラブライセンス交付規則との器具数比較

		Jリーグ基準(台)	長居(台)	長居スタジアムの器具数-Jリーグ器具数(台)	基準値に対する比率(%)
男子	大便器	75	36	-39	48.0%
	小便器	375	164	-211	43.7%
女子	大便器	700	200	-500	28.6%

●衛生空調工学会のグラフ

器具数算定グラフ(サービスレベル1)	50,000人規模を 想定した倍率	大便器(台)	小便器(台)
男子1000人→大便器18 小便器17	25.0	325	375
女子1000人→大便器36	25.0	900	

レベル1...約80%の人が許容し得る最大待ち時間
レベル2...約50~60%の人が許容できる最大待ち時間(標準的な器具数)
レベル3...約40%の人が許容し得る最大待ち時間

器具数算定グラフ(サービスレベル2)	50,000人規模を 想定した倍率	大便器(台)	小便器(台)
男子1000人→大便器15 小便器16	25.0	375	400
女子1000人→大便器34	25.0	850	

器具数算定グラフ(サービスレベル3)	50,000人規模を 想定した倍率	大便器(台)	小便器(台)
男子1000人→大便器13 小便器15	25.0	325	375
女子1000人→大便器30	25.0	750	

衛生空調工学会器具算定グラフ(レベル3)と
比較した場合の器具不足数

●衛生空調工学会のグラフ(サービスレベル3)との比較

		器具数算定グラフ(台)	長居(台)	長居スタジアムの器具数-衛生工学会器具数(台)	基準値に対する比率(%)
男子	大便器	325	36	-289	11.1%
	小便器	375	164	-211	43.7%
女子	大便器	750	200	-550	26.7%

新国立競技場との比較

◆(参考)新国立競技場概要

収容人数	67,760	男子小便器: 761台 大便器: 266台
車椅子席	500	女子大便器: 933台
収容人数(車椅子席除く)	67,260	アクセシブルトイレ: 93カ所 ※オストメイト対応・車椅子対応・LGBTなどを配慮した誰でもトイレ

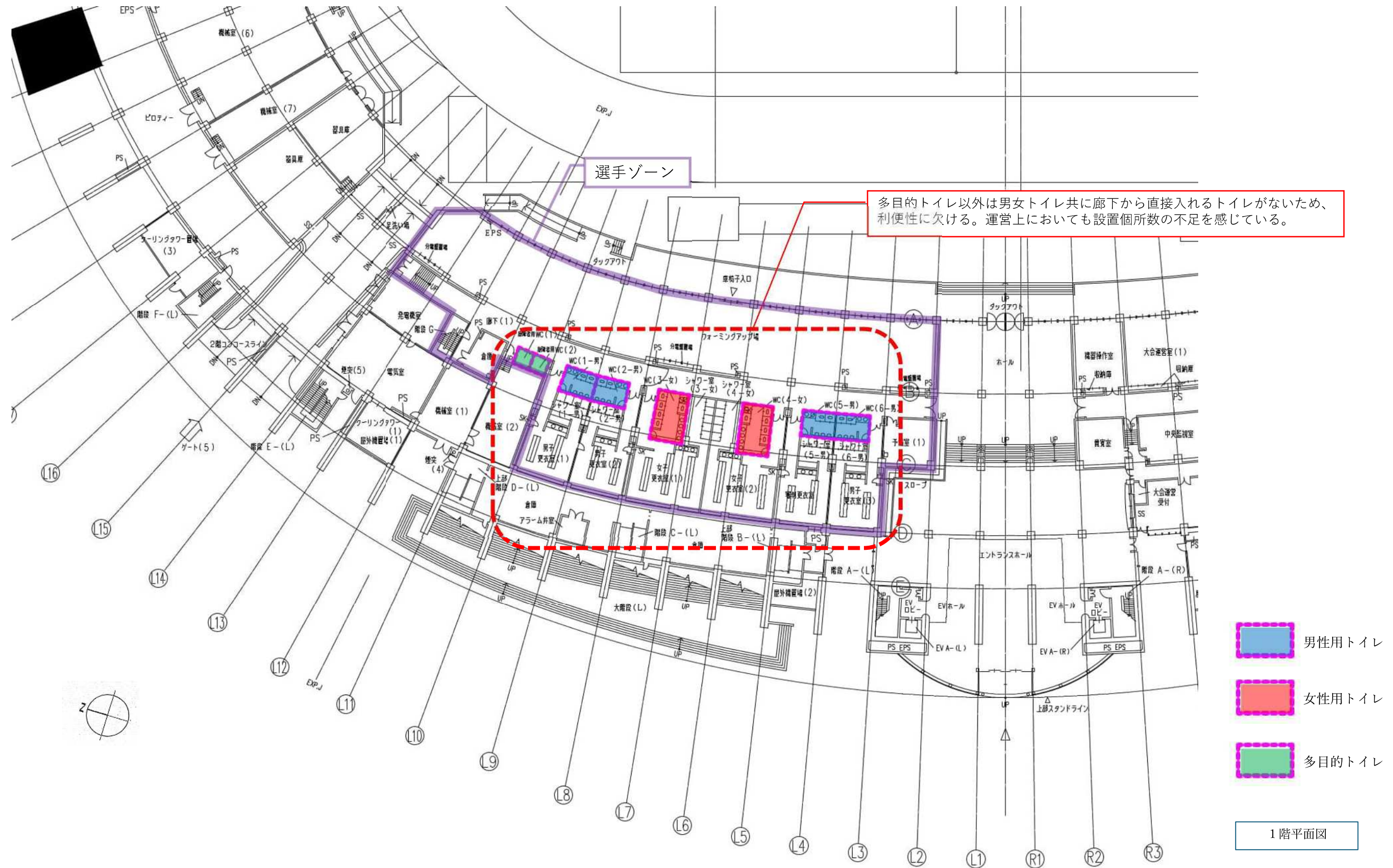
(参考)新国立競技場

Jリーグ基準(台)	新国立競技場(台)	新国立競技場の器具数-Jリーグ器具数(台)	基準値に対する比率(%)
101	266	165	263.4%
504	761	257	151.0%
942	933	-9	99.0%

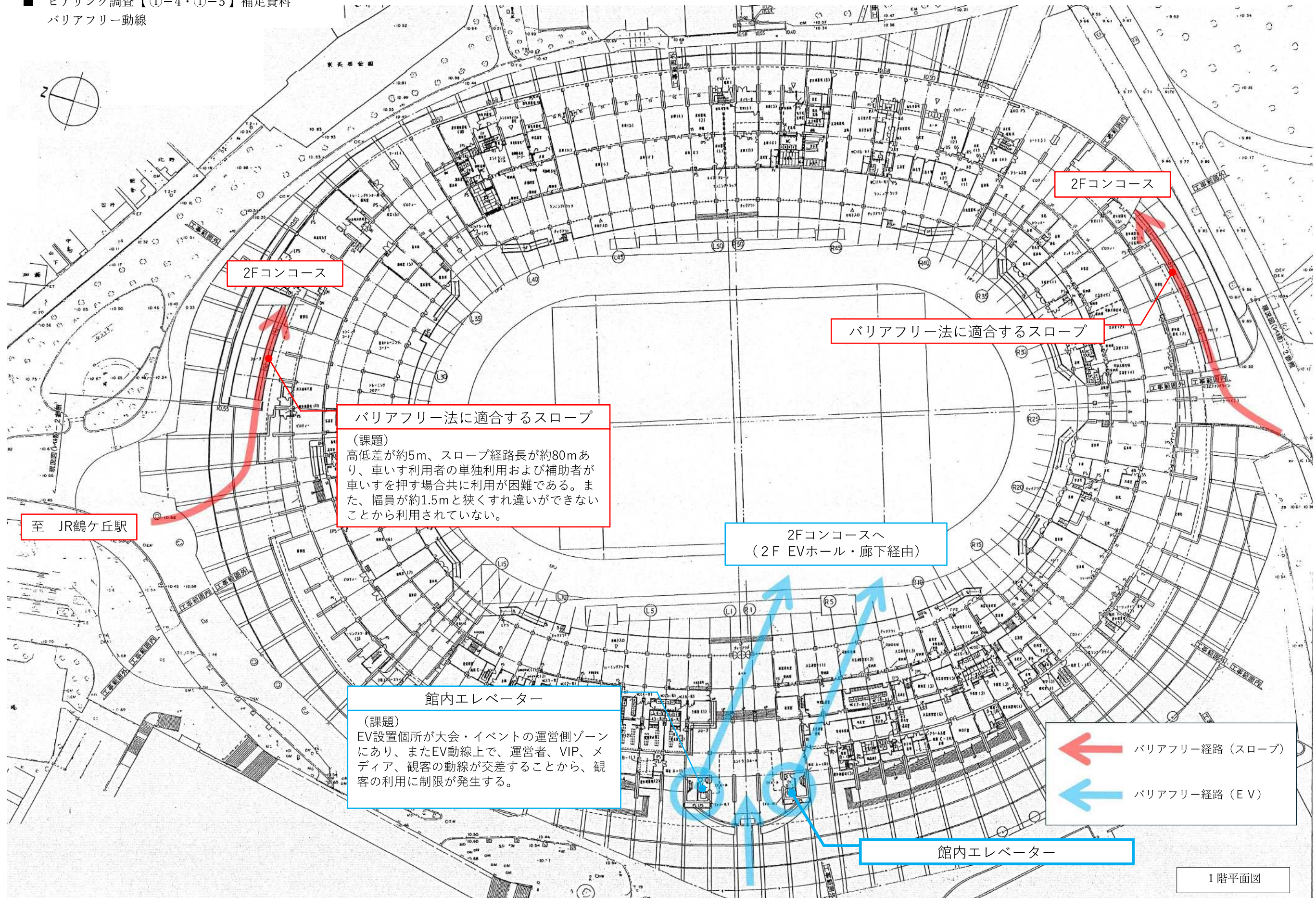
(参考)新国立競技場

器具数算定グラフ(台)	新国立競技場(台)	新国立競技場の器具数-衛生工学会器具数(台)	基準値に対する比率(%)
437	266	-171	60.9%
504	761	257	151.0%
1008	933	-75	92.6%

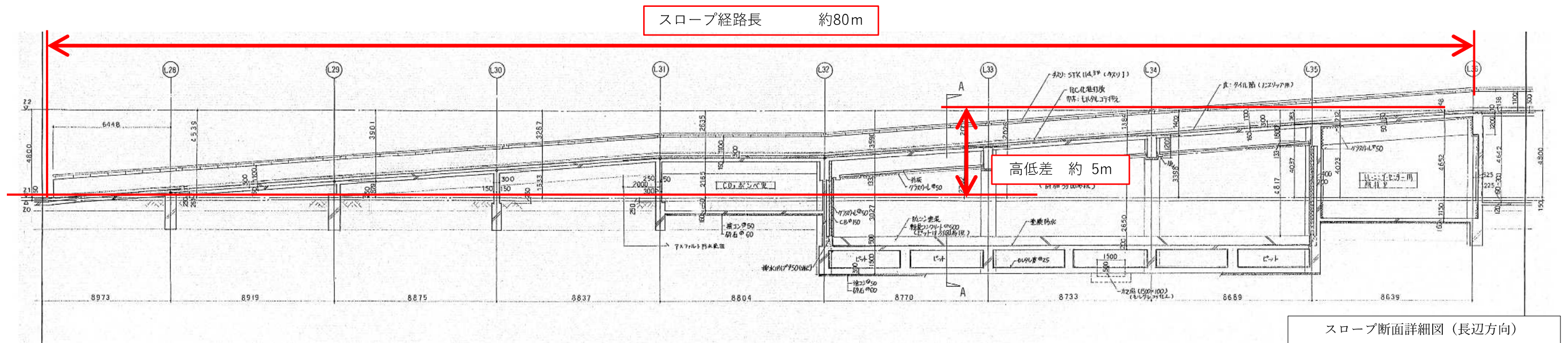
■ ヒアリング調査【①-3】補足資料
選手用トイレ



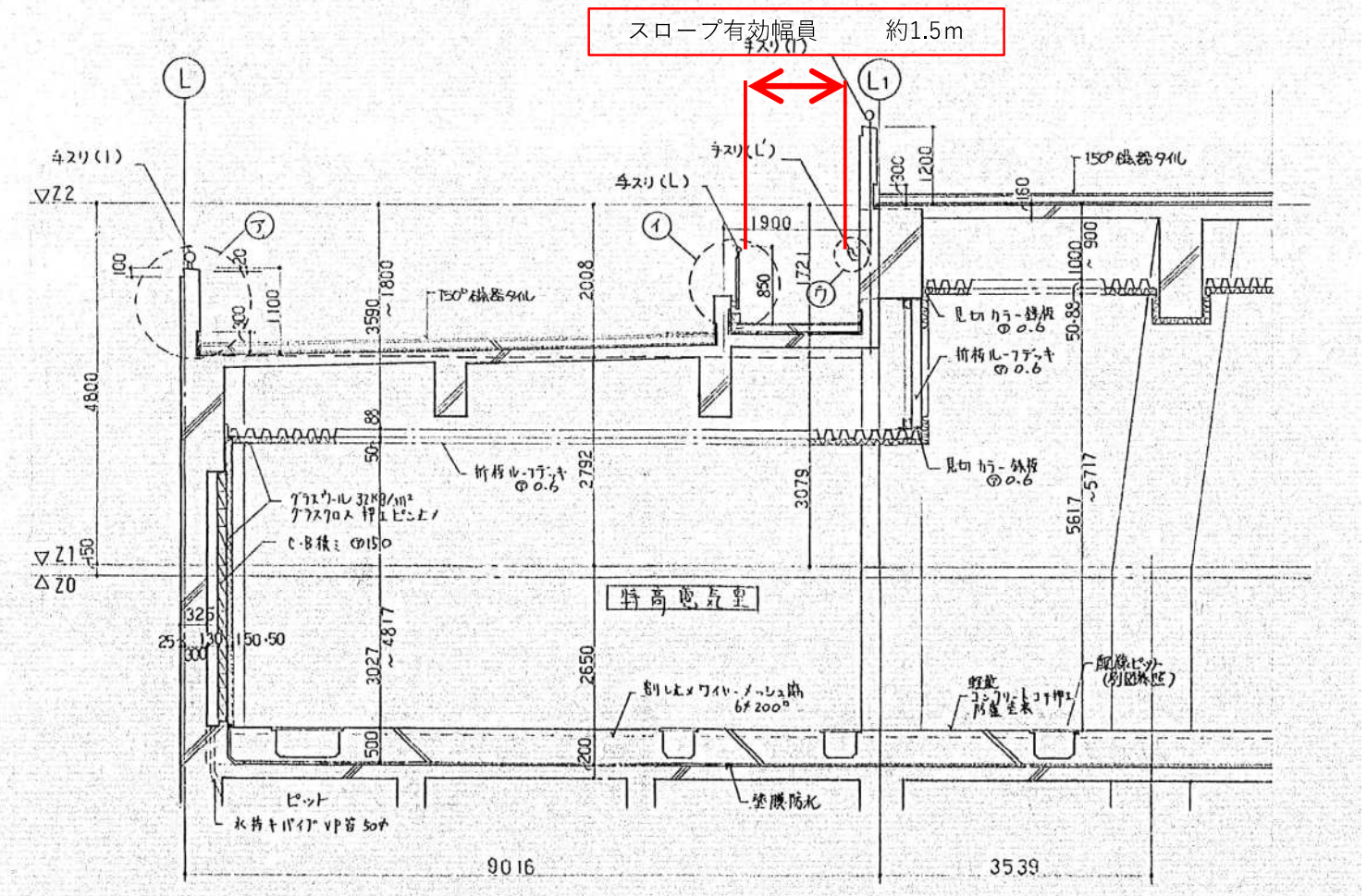
■ ヒアリング調査【①-4・①-5】補足資料
バリアフリー動線



(前ページからのつづき)

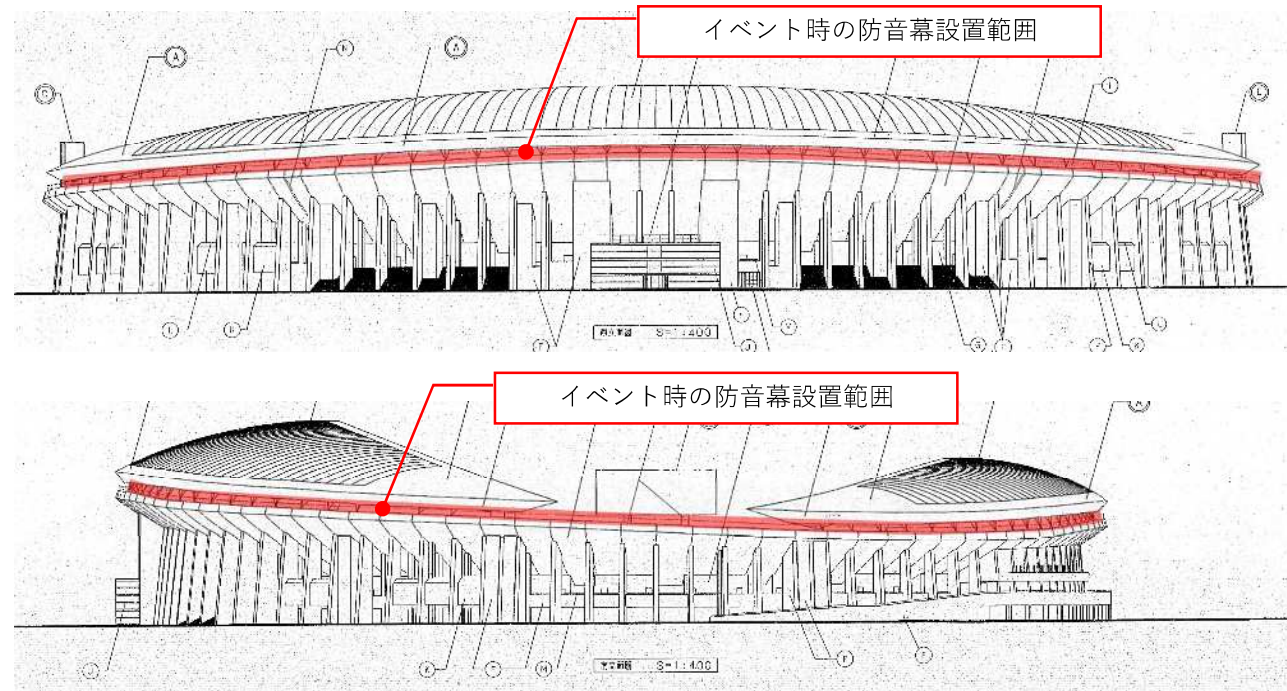


【現況写真 スロープ上部から下部を撮影】



スロープ断面詳細図 (短辺方向)

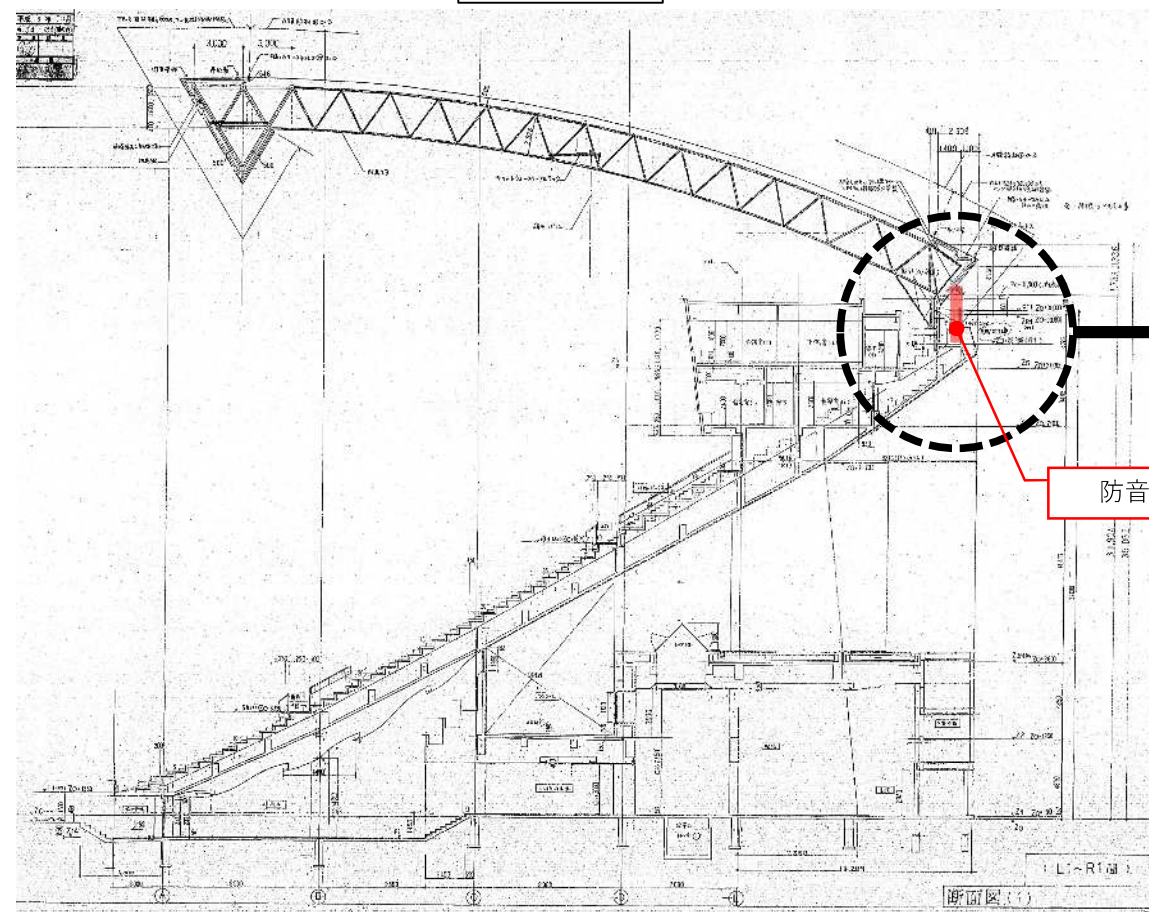
■ ヒアリング調査【①-6】補足資料
防音



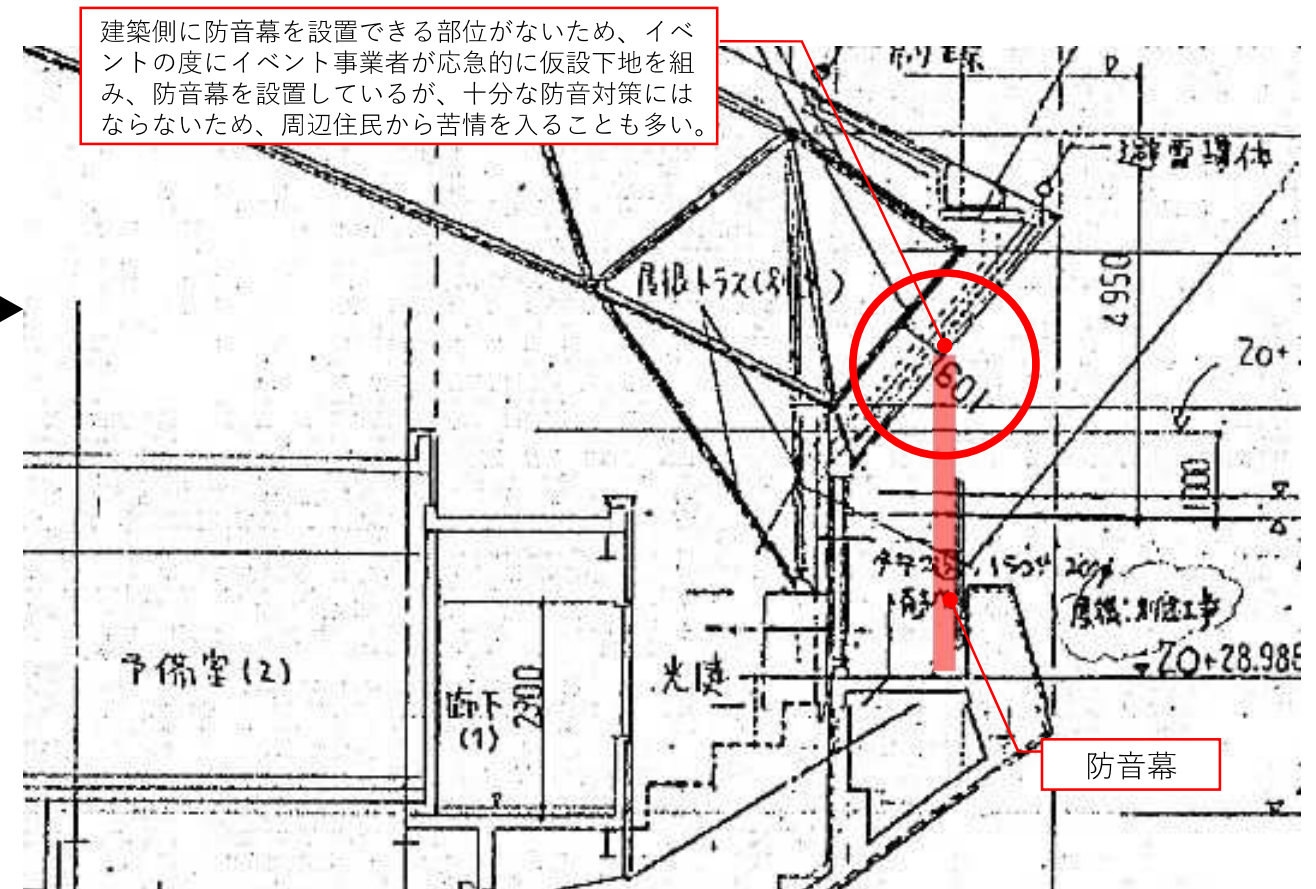
立面図



【現況写真 左：外観 右：大屋根軒先】



断面図



断面図(拡大)

建築側に防音幕を設置できる部位がないため、イベントの度にイベント事業者が応急的に仮設下地を組み、防音幕を設置しているが、十分な防音対策にはならないため、周辺住民から苦情を入れることも多い。

■ ヒアリング調査【①-7】補足資料
防鳥対策



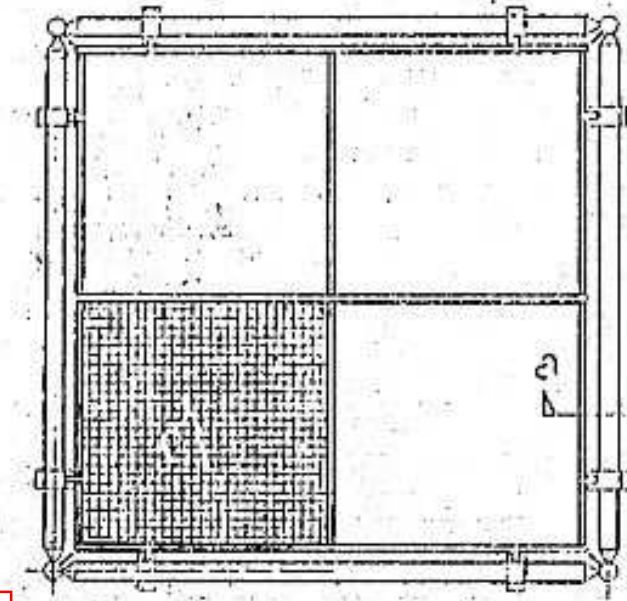
【現況写真1 スタンドより上部防鳥ネットを撮影】



【現況写真2 スタンドより上部防鳥ネットを撮影】



【現況写真3 大屋根内部から下部防鳥ネットを撮影】

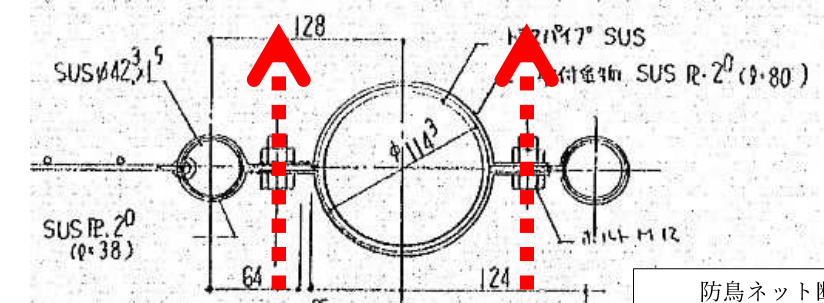


標準型防鳥網 SUS 50^φメッシュφ40

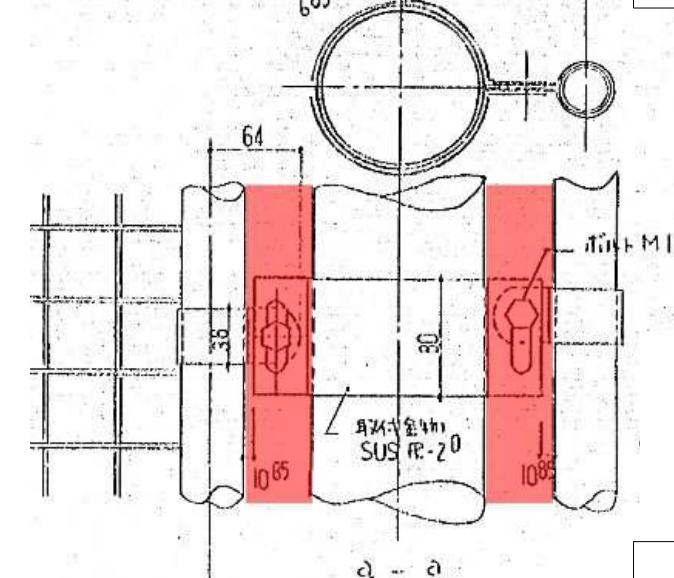
防鳥ネット平面形状

ネットは50角の網目サイズが大きなステンレスメッシュが採用されているため、スズメ等の小鳥が屋根内に侵入している。また、支持鉄骨との間の隙間からも侵入しているため、対策が必要である。

トラス鉄骨とネットの間から鳥が侵入

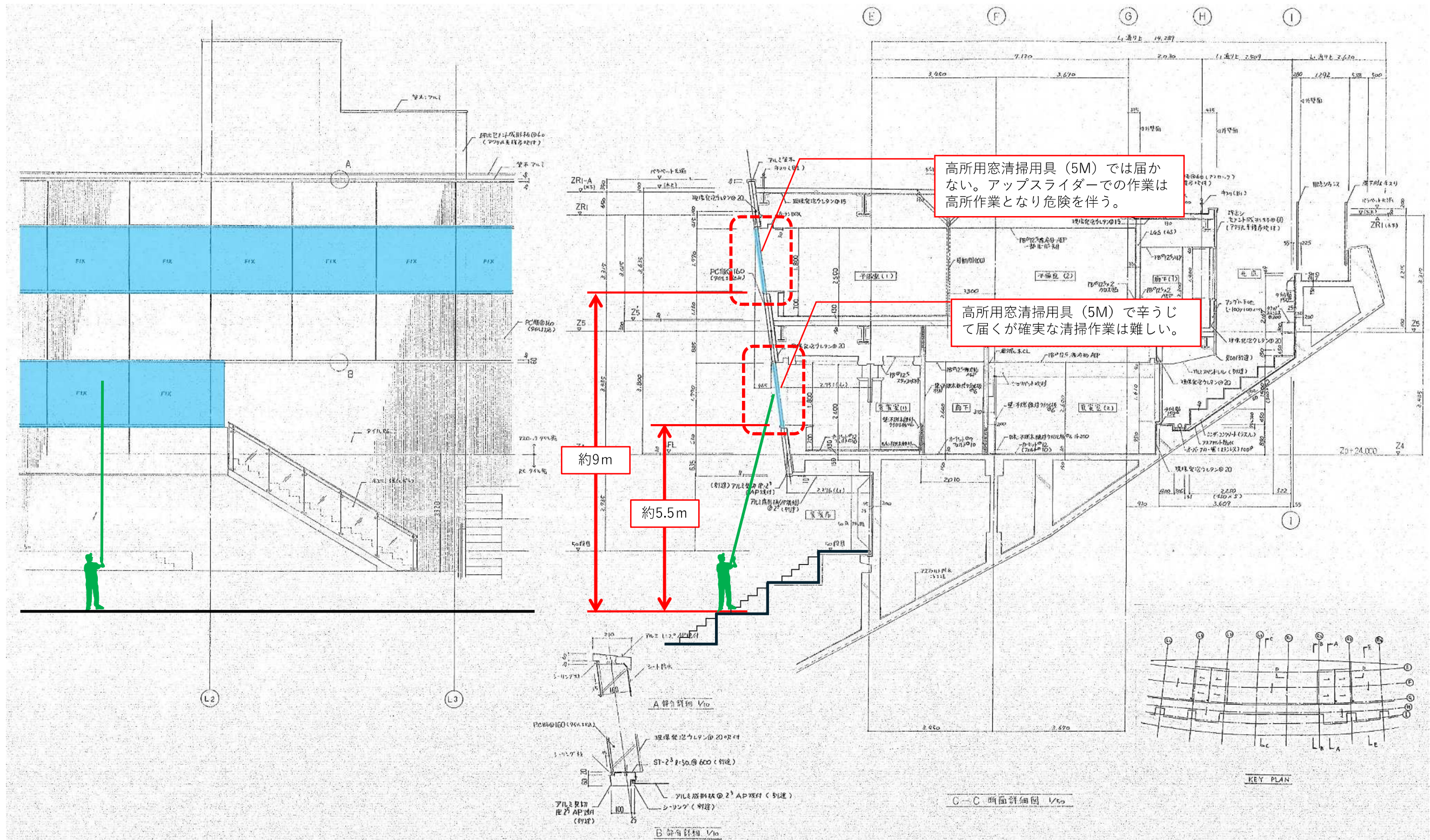


防鳥ネット断面詳細

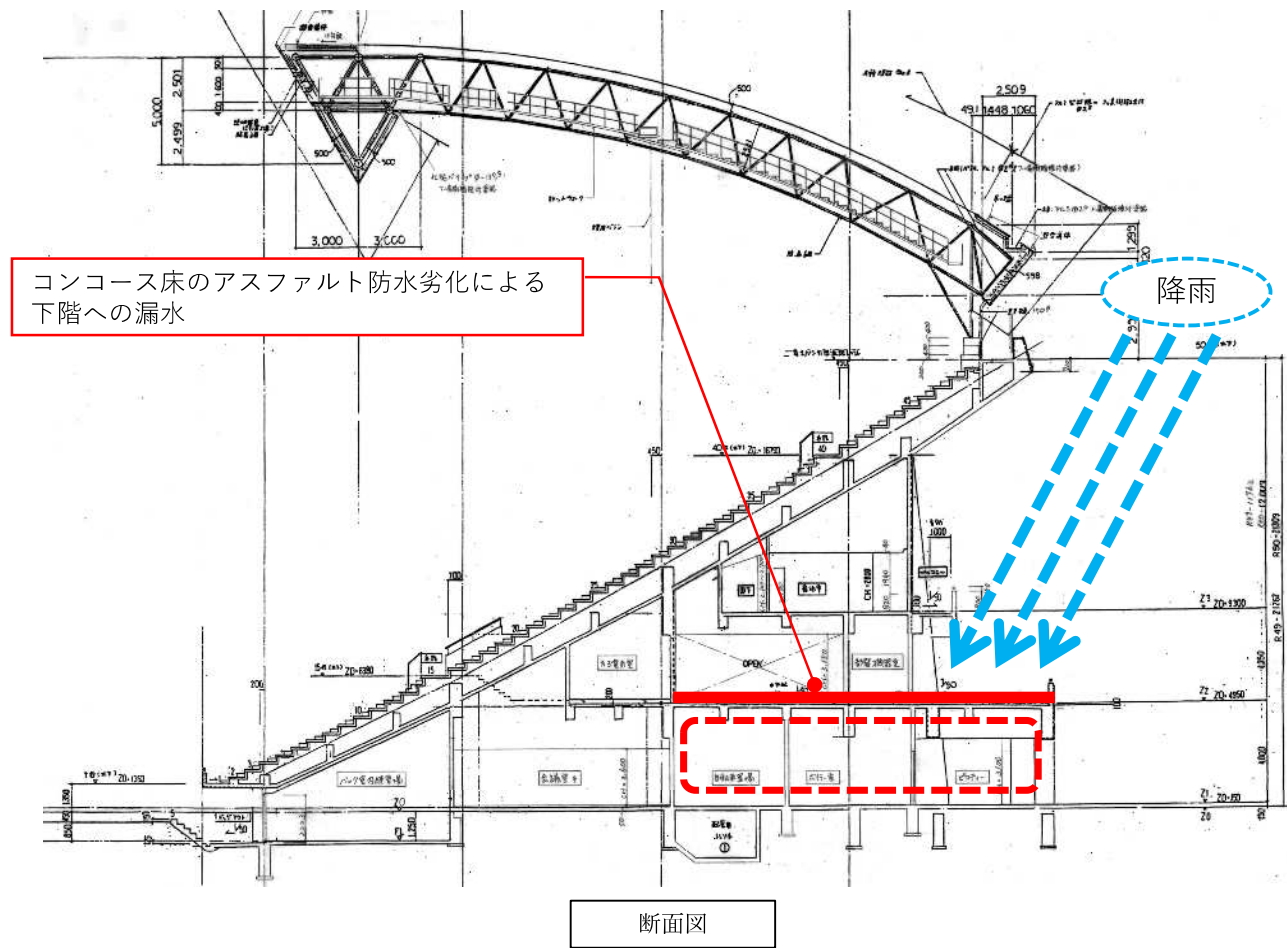


防鳥ネット平面詳細

■ ヒアリング調査【①-10】補足資料
メンテナンス（窓清掃）



■ ヒアリング調査【①-13】補足資料
漏水



■ ヒアリング調査【①-14】補足資料
雨垂れ

